



## ～ 学力について考える ～

校長 北村 亜希仁

全国の小学6年生と中学3年生を対象に行われました全国学力・学習状況調査の結果（正答率）をもとに、本校の学力について考えてみたいと思います。

【小学6年生 4人】

教科	国語	算数
本校平均	74.0	83.0
県平均	67.0	71.0
全国平均	64.7	70.2

小学6年生は、国語も算数も県平均や全国平均を上回っていますが、国語の「記述式」の問題の正答率が低く、問題文の中から必要事項を読み取る力に課題があるようです。また、個人差があり、児童個々の学力に応じた指導も必要であると感じます。

【中学3年生 3人】

教科	国語	数学
本校平均	75.0	69.0
県平均	64.0	56.0
全国平均	64.6	57.2

中学3年生は、小学6年生と同様、国語も数学も県平均と全国平均を上回っていますが、国語の「読むこと」と数学の「記述式」の問題に課題があります。問題文の中から必要事項を読み取ったり、自らの考えを文章で表現したりする力が不足しています。

本校は各学年の在籍数が極端に少ないため、学力を単に平均値で比較することは必ずしも適切ではありませんが、上記のような実態から、問題文を読み解く力は、読書をしたり、長い文章を読んで内容をまとめたりして、日頃から練習をする必要があります。また、自分の考えを文章で記述していく力は、授業中の発表やタブレットの活用などを工夫して、自分の考えを表現する機会を多く設定して、力をつけていく必要があると考えられます。

学校では、グループ学習で個々の意見や考えをまとめたり、ICT機器を活用し、子ども一人一人の考えを拾い上げ、全体の場で発表させたりして、「自分の考えを表現する」機会を意図的につくるなど、少しずつ授業形態に変化を加えてきました。今後も個に応じた指導を充実させつつ、児童生徒個々のつぶやきを大切に、一人一人が自分の考えに自信をもって発言できる環境づくりを進めていきます。

ご家庭では是非、読書をする機会を増やしてほしいです。文章を読み解く力は、すぐに身に付くものではありません。少しずつ積み重ねることによって、ゆっくりと身に付くものです。親から子への読み聞かせはもちろん、子から親への読み聞かせや、一冊の本をリレー形式で読み手を変えていくなど、いろいろな方法で本に触れる（文字に触れる）時間を積極的に確保していきましょう。



## 11月下旬～12月中旬の学校行事等のお知らせ

日	学校行事他	日	学校行事他
11/20~21	市中体連新人ソフトテニス大会	12/7	(中)校区一周駅伝大会
11/25	(中)市弁論大会	12/7~8	(小5・6)修学旅行
	(中)英語スピーチコンテスト	12/9	(小5・6)休養措置日
11/26	(小)読書まつり	12/10	(小)クラブ活動・(中)環境緑化活動
11/30	(小・中)人権教室	12/11	土曜授業 (小)黒米収穫祭
	(中)弁当の日		(中)奄美日本復帰記念講話
12/3	(小)持久走大会・(中)授業参観	12/14~16	(中2・3)修学旅行
	(中3以外)学校保健委員会・学級PTA	12/17	(中2・3)休養措置日



## 団結力を発揮！第74回文化祭 令和3年10月24日



共同制作



小1・2発表



小3・4発表



小5・6発表



中1発表



中2発表



中3発表



合奏発表



小全体合唱



中全体合唱

今年も人数制限をかけての文化祭となりましたが、感染症対策を講じながら、各学級の工夫を凝らしたプログラムを発表しました。今年度は、youtube ライブ配信も行いました。ご観覧ありがとうございました！



## 持てる力を全力で発揮！小陸上記録会 令和3年10月28日



今年度の陸上記録会は、小6年のみの参加で開催しました。昨年度は実施ができなかったため、子どもたちは参加出来たことをとても喜んでおりました。朝の練習や体育の時間に練習した成果を発揮することができました！